

安全データシート

発行日 2026/09/18

1. 化学品及び会社情報

製品名	Sodium bisulfite
製品コード（製造元）	F075234
製品コード（販売元）	—
供給者	富士フイルム和光純薬株式会社 大阪市中央区道修町三丁目1番2号 電話:06-6203-3741 FAX番号:06-6203-2029
緊急連絡電話番号	試薬営業本部西日本営業部 06-6203-3741 試薬営業本部東日本営業部 03-3270-8571
推奨用途	試験研究用
使用上の制限	推奨用途以外で使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと。

2～14章

製造元SDS(翻訳・次頁以降)による。

15. 適用法令

国内法規

毒物及び劇物取締法

—

労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条)
名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2)

労働安全衛生法 濃度基準値

物質名	8時間濃度基準値	短時間濃度基準値
該当成分なし	—	—

化学物質排出把握管理促進法
(PRTR法)

—

化学名	CASRN	含量	該当法令
重亜硫酸ナトリウム	7631-90-5	100%	安衛法 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2）

16. その他の情報

引用文献および参照ホームページ等 供給者および日本法規(毒物及び劇物取締法、労働安全衛生法 法第 57 条の 2、化学物質排出把握管理促進法(PRTR 法))について本頁に記載します。
製品の詳細については次頁より製造元 SDS を翻訳したものを記載します。

免責事項

和文SDSは、製造元SDSを機械翻訳したものであり、不自然な表現が含まれることがあります。
より正確な情報に関しては製造元の原文SDSでご確認願います。
記載内容は通常の取扱を対象としたものであって他の物質と組み合わせるなど特殊な取扱いをする場合は使用環境に適した安全対策を実施の上ご利用ください。改訂日における最新の情報に基づいて作成されておりますが、すべての情報を網羅しているものではありませんので新たな情報を入手した場合には追加又は訂正されることがあります。また、安全な取扱い等に関する 情報提供を目的としておりますので物性値や危険有害性情報などは製品規格書等とは異なりいかなる保証をなすものではありません。全ての製品にはまだ知られていない危険性を有する可能性がありますので取り扱いには十分ご注意ください。

以上

安全データシート



1. 単一物質／混合物の同定

1.1 製品の識別

製品名	亜硫酸水素ナトリウム
その他の名称	亜硫酸水素ナトリウム
製品コード	F075234
CAS	7631-90-5
MDL	MFCD00003530
EINECS	231-548-0
REACH登録 番号	該当なし
ナノ形態	本製品にはナノ粒子を含むことはありません。

1.2 当該単一物質または混合物の特定された関連使用および推奨される使用
推奨されない用途

関連する使用	研究開発目的。
推奨されない使用	推奨されない使用はない。

1.3 安全データシート（SDS）の供給者情報

会社名	フルオロケム・リミテッド
住所	ユニット14、グラファイト・ウェイ ハドフィールド グロソップダービーシャー SK13 1QH イギリス
電話番号	+44 1457 860111
Eメール	sds@fluorochem.co.uk

1.4 緊急電話番号

緊急電話番号	+44 20 3807 3798（毒物情報センター）
--------	----------------------------

2. 危険有害性の要約

2.1 物質又は混合物の分類

分類	H302 急性毒性 4
----	-------------

2.2 ラベルの構成要素

注意喚起語

絵表示

警告



GHS07

危険性

注意事項

- H302** 飲み込むと有害。
- P101** 医師の診断が必要な場合は、製品の容器またはラベルを手元に用意してください。
- P261** 粉じん/フューム/ガス/ミスト/蒸気/スプレートの吸入を避けること。
- P264** 取扱い後は手を十分に洗ってください。
- P270** この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。
- P271** 屋外または換気のよい場所でのみ使用すること。
- P280** 保護手袋、保護服、および眼と顔の保護具を着用すること。
- P301+P312** 飲み込んだ場合：気分が悪くなった場合は、毒物センターまたは医師に連絡してください。
- P301+P330+P331** 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないでください。
- P303+P361+P353** 皮膚(髪)に付着した場合：直ちに汚染された衣服をすべて直ちに脱ぐ。皮膚を水またはシャワーで洗い流す。
- P304+P340** 吸入した場合：その人を新鮮な空気のある場所に移動させ、呼吸しやすい姿勢をとらせる。
- P305+P351+P338** 眼に入った場合：数分間、水で慎重に眼を洗う。数分間、注意深く洗い流す。コンタクトレンズを装着している場合は、簡単に外せる場合はコンタクトレンズを取り外す。洗浄を続ける。
- P308+P313** ばく露もしくはばく露が疑われる場合：医師の相談・処置を受けてください。
- P312** 体調不良を感じた場合は、毒物情報センターまたは医師に連絡してください。
- P321** 具体的な処置（本SDSの第4節を参照）。
- P362+P364** 汚染された衣服を脱ぎ、。
- P403+P233** 換気のよい場所で保管すること。容器を密閉して保管すること。
- P405** 施錠して保管すること。
- P501** 内容物および容器は、有害廃棄物としてとして処分すること。

補足的な危険情報

EUH031 酸と接触すると有毒ガスが発生する。

2.3 その他の危険性

その他の分類上の危険性

この単一物質／混合物には、あるいは難分解性、生物蓄積性、および毒性があるとみなされる成分は含まれていない (PBT)、あるいは極めて難分解性かつ極めて生体蓄積性（vPvB）が0.1%以上含まれる場合。

環境影響情報	この単一物質／混合物には、環境に対して内分泌かく乱作用を持つとみなされる成分は含まれていません。 REACH規則第57条(f)に基づき、環境において内分泌かく乱作用を持つとみなされる成分は含まれていません、REACH規則第57条(f)、欧州委員会規則（EU）2018/605、または欧州委員会委任（EU）2017/2100号に基づき、環境に対して内分泌かく乱作用を持つとみなされる成分は含まれていません。 本単一物質／混合物には、以下に該当する成分は含まれていない。
有害性情報	REACH第57条(f)に基づき、ヒトの健康に影響を及ぼす内分泌かく乱作用を有すると推定される REACH規則第57条(f)に基づき、 欧州委員会規則（EU）2018/605、または欧州委員会 委任規則（EU）2017/2100に基づき、ヒトの健康に影響を及ぼす内分泌かく乱作用を有すると推定される。

3 . 組成

3.1 単一物質

名称	CAS	EINECS	組成 危険性
亜硫酸水素ナトリウム	7631-90-5	231-548-0	H302 急性毒性 4

3.2 混合物

該当なし。本製品は単一物質である。

本項で言及されているH文の全文については、第16項を参照のこと。

4 . 応急措置

4.1 応急措置の説明

眼に入った場合	ディフォテリンが入手できない場合は、眼を洗う たっぷりの水で少なくとも20分間洗い流してください。
飲み込んだ場合	ディフォテリンが入手できない場合は、口をすすぐこと 水で十分にすすいでください。直ちに医師の診断を受けてください。
吸入	患者を新鮮な空気のある場所に移動させ、呼吸が楽になるよう配慮してください。 。呼吸困難が見られる場合は、直ちに 直ちに医師の診察を受けてください。
皮膚に付着した場合	ジフォテリンが入手できない場合は、皮膚をたっぷりの 水で少なくとも20分間洗い流してください。
一般的なアドバイス	これ以外のアドバイスはありません。

4.2 最も重要な症状と影響

最も重要な症状と 影響	既知の症状や影響はない。
----------------	--------------

4.3 緊急の医療処置および必要な特別な治療の指針

直ちに行うべき応急措置	特別な応急処置は必要ない。
-------------	---------------

5 . 火災時の措置

5.1 消火剤

適切な消火剤	二酸化炭素、耐アルコール性泡、または粉末消火剤
--------	-------------------------

粉末。

使ってはならない消火剤：使ってはならない消火剤は知られていない。

5.2 単一物質または混合物に起因する特別な危険性

特別な危険性 熱分解により、刺激性
ガスや蒸気が放出される可能性がある。

5.3 消防隊員への推奨事項

消防隊員への助言 他の火災と同様に、自給式呼吸器
および完全な防護装備を着用してください。

6 . 漏出時の措置

6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

個人の注意事項 個人用保護具を使用してください。ヘキサフルオリン
洗浄液を手元に用意してください。粉塵の発生を避けてください。
蒸気、ミスト、またはガスを吸入しないようにしてください。十分な換気を確保してく
ださい。作業員を漏出物・漏洩箇所から遠ざけてください。

6.2 環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 安全が確保できる場合は、それ以上の漏洩を防止すること。製品が
が排水溝に流入するのを防いでください。製品が水路
や下水道に流入させないでください。環境への排出は
避けなければなりません。

6.3 封じ込めおよび清掃の方法と資材

封じ込め - 方法と資材 こぼれた物質をほうきで掃き集めるか、掃除機で吸い取り、密閉容器に移し、
密閉容器に移し、地域の
規制に従って適切に処分する。粉塵の発生を避ける。電子式保護機能を使用する。
保護機能付きの掃除機および耐火花工具を使用すること。

6.4 他の項への参照

参照されるSDSの項 個人用保護具については第8項を参照のこと。廃棄については
第13項を参照のこと。

7 . 取扱い及び保管上の注意

7.1 安全な取扱いに関する注意事項

安全な取扱い 適切な個人用保護具を着用してください。使用時は
化学薬品用ドラフトチャンバー内でのみ使用してください。
熱・火花・裸火・高温の表面から遠ざけてください。
静電気の蓄積を防ぐための対策を講じてください。
十分な排気換気を行ってください。特に、粉塵、エアゾール、またはヒュームが発生する場合は特に、十分な
排気換気を確保してください。皮膚、目、および衣服への接触を避けてください。注意事項については、2.2項
を参照してください。

爆発および火災に対する保護 可能な限り、取り扱い時には帯電防止および火花防止仕様の機器を使用してください
取扱い時に使用してください。

一般的な労働衛生 適切な産業衛生基準に従って取扱い、
安全上の注意事項。使用の前後には手を洗ってください。次のことはしないでください

本製品を使用中は、飲食や喫煙をしないでください。使用後は、汚染された衣類は、再使用する前に脱いで洗濯してください。

7.2 安全な保管条件および不適合物質

保管上のリスクの管理	容器を密閉しておくことと、直立させて保管することによって、涼しく、乾燥し、換気の良い場所に保管してください
保管上の管理措置	特別な要件はない
完全性の維持	容器を密閉しておき、直射日光や熱源を避けた涼しいところに置いてください 直射日光や熱源を避けて保管してください
保管クラス	保管クラス（TRGS 510）：13、不燃性固体
その他の注意事項	その他の具体的な注意事項はありません

7.3 特定の最終使用

特定の最終用途	特定の最終使用は推奨されません。供給される製品は研究目的のみに供されるものです。
---------	--

8 . ばく露防止及び保護措置

8.1 管理パラメータ

管理パラメータ	データなし。
---------	--------

8.2 曝露対策

技術的対策	化学薬品用ドラフトチャンバー内で使用し、特に密閉された場所では、十分な換気が十分に行われている化学薬品用ドラフト内で使用してください。特にヘキサフルオリン洗浄液を使用してください。 防爆仕様の電気設備、換気設備、照明設備、および機器を使用してください。 洗眼器および安全シャワーが作業場の近くに設置されていることを確認してください。
顔面保護	欧州規格 EN 166 に準拠した、顔にしっかりとフィットする安全ゴーグルを着用してください。 欧州規格 EN 166 に準拠した、ぴったりとフィットする安全ゴーグルを着用してください。ヘキサフルオリンの目が手の届く場所に用意されていることを確認してください
手の保護具	不浸透性の手袋を着用して取扱いしてください。使用前に手袋を点検してください 使用前に手袋を点検してください。手袋はEU指令の仕様を満たしている必要があります 8 9/686/EECおよびそれに基づく規格EN374。使用。 手袋の正しい脱着方法（手袋の外表面に触れないように）適切な手袋の脱着方法を行い、本製品が皮膚に付着した場合を避けてください。 使用後の汚染された手袋は、該当する法律と良好な実験室の慣行に従って廃棄してください。使用後は手を洗い、乾かしてください。
皮膚の保護	皮膚がすべて覆われるよう、適切な防護服を着用してください 覆われるようにしてください。少なくともS1規格を満たす安全靴を。 。ヘキサフルオリン洗浄液が手元に用意されていることを確認してください。 保護具の種類は、タイプA その特定の作業場における危険物質の 単一物質の濃度および量に応じて選定しなければならない。
呼吸用保護具	製品の取扱いには、適切な排気設備を備えたドラフトチャンバーを使用する必要があります。 。通常の使用条件下では、呼吸用保護具は必要ありません 通常の使用条件下では、呼吸用保護具は必要ありません。

衛生対策	髪の毛や皮膚の破片が化学薬品 容器に混入しないようにしてください。
環境中への曝露管理	環境への排出を避けてください。6.2項を参照してください。

9 . 物理的及び化学的性質

9 .1 基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

a) 状態	固体
b) 色	データなし。
c) 臭い	データなし。
d) 融点／凝固点	>300°C
e) 初沸点または沸点範囲	データなし。
f) 可燃性	データなし。
g) 可燃性の上限／下限または 爆発限界	データなし。
h) 引火点	データなし。
i) 自然発火温度	データなし。
j) 分解温度	データなし。
k) pH	データがありません。
l) 粘度	データはありません。
m) 溶解度	水中（20°C）で724g/L
n) 分配係数	データなし。
o) 蒸気圧	データなし。
p) 相対密度	20°Cで1.304g/cm³
q) 蒸気密度	データなし。
r) 性状	データなし。

9 .2 その他の安全情報

その他の情報	データなし。
--------	--------

1 0. 安定性及び反応性

1 0.1 反応性

反応性	酸と反応して有毒ガスを発生する。
-----	------------------

1 0.2 安定性

安定性	推奨される保管条件下では安定しています。
-----	----------------------

1 0.3 危険な反応が生じる可能性

危険な反応が生じる可能性	酸と接触すると有毒ガスが発生する。
--------------	-------------------

1 0.4 避けるべき条件

避けるべき条件	熱、火花、裸火、発火源。湿気への暴露
	湿気への暴露。

1 0.5 混触禁止物質

不適合物質	強力な酸化性物質類。
-------	------------

1 0.6 危険な分解生成物

危険な分解生成物 データなし。

11. 有害性情報

11.1 規則 (EC) 第 1 271/2008

急性毒性	経口LD50（ラット）： 2610mg/kg 吸入 LC50（ラット）： >5.5 mg/l/4 h 経皮LD50（ラット）： >2000 mg/kg/24 h
皮膚腐食性／刺激性	本製品に関する毒性学的データはありません。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	この製品に関する毒性学的データはありません。
呼吸器または皮膚感作性	この製品に関する毒性学的データはありません。
生殖細胞変異原性	この製品に関する毒性学的データはありません。
発がん性	本製品に関する毒性学的データはありません。
生殖毒性	この製品に関する毒性学的データはありません。
STOT（単回ばく露）	この製品に関する毒性学的データはありません。
特定標的臓器毒性-反復ばく露	この製品に関する毒性学的データはありません。
誤えん有害性	この製品に関する毒性学的データはありません。

11.2 その他の危険性に関する情報

追加の有害性情報	本製品に関する毒性学的データはありません。
----------	-----------------------

1 2. 環境影響情報

1 2.1 毒性

毒性	魚類に対する毒性： Oncorhynchus mykiss の LC50 - 147～215 mg/l/96 h 水生無脊椎動物に対する毒性： オオミジンコ（Daphnia magna） EC0 - 62.5mg/l/48 h 水生藻類およびシアノバクテリアに対する毒性： デスモデスムス・サブスピカトゥス EC50 - 43.8mg/l/72 h
----	---

1 2.2 残留性および分解性

残留性および分解性	本製品に関する生態学的データは入手できません。
-----------	-------------------------

1 2.3 生物蓄積性

生物蓄積性	本製品に関する生態学的データはありません。
-------	-----------------------

1 2.4 土壌中での移動性

土壌中での移動性：この製品に関する生態学的データはありません。

1 2.5 PBTおよびvPvB評価の結果

PBTおよびvPvB評価の結果	本単一物質／混合物には、 (PBT)、あるいは極めて難分解性かつ極めて生物蓄積性（vPvB） (PBT)、あるいは極めて難分解性かつ極めて生体蓄積性（vPvB） とみなされる成分を含んでいません。
-----------------	---

1 2.6 内分泌かく乱特性

内分泌かく乱特性	この製品に関する生態学的データはありません。
----------	------------------------

1 2.7 その他の有害作用

その他の有害作用	環境への放出を避けること
----------	--------------

1 3. 廃棄上の注意

1 3.1 廃棄物の処理方法

廃棄物処理業務	製品は、許可を受けた廃棄物運搬業者によって確実に処分されるようにしてください。
梱包材の処分	内梱包については、許可を受けた 廃棄物運搬業者に処分させてください。梱包の一部は、 リサイクル可能な場合があります。

1 4. 輸送上の注意

1 4.1 国連番号

IATA国連番号	データなし。	ADR UN 番号	データなし データなし。	IMDG(海上) UN 番号	データなし データは
----------	--------	--------------	-----------------	-------------------	---------------

1 4.2 国連公式輸送名称

IATA(航空) 正式 輸送名称	(亜硫酸水素ナトリウム)	ADR 適正 輸送上の 名称	非 危険物正式 輸送 輸送用 (ナトリウム 亜硫酸水素ナトリウム)	IMDG(海上) 配送 氏名	(亜硫酸水素ナ トリウム 亜硫酸水素ナト リウム)
---------------------	--------------	-------------------------	--	----------------------	------------------------------------

1 4.3 輸送上の危険有害性クラス

IATA危険有害性クラス	データなし。	ADR 危険 区分	データなし データなし。	IMDG(海上) 危険性 分類	データなし なし。
--------------	--------	-----------------	-----------------	-----------------------	--------------

1 4.4 容器等級

IATA 容器等級	データなし。	ADR 梱包 グループ	データなし なし。	IMDG(海上) 梱包グループ グループ利用可 能。	データなし 利用可能。
-----------	--------	-------------------	--------------	-------------------------------------	----------------

1 4.5 環境上の危険性

IATA(航空) 環境	
----------------	--

IATA(航空)：データなし **ADR：**データなし **IMDG(海上)：**データなし

環境データ **環境データ** **環境データ**

利用可能 **可能。** **環境- 環境- 環境-危険性** **危険性あり。**
en- **あり。あり。**
tal **ハザード**
ハザール **s**
ds

1 4.6 特別な注意事項

情報なし

1 4.7 IMOの指示に基づく海上バルク輸送

IATA(航空)	データなし	ADR	データなし	IMDG(海上)	データなし	ADR	データなし
サブ	利用可能	利用可能	利用可能-	サブ	IMDG		
クラス	利用可能。	サブ	利用可能。	クラス			

1 5. 適用法令

1 5.1 当該

単一物質または混合物

規制 **本安全データシートは、規則（EC）第**
情報 **1907/2006の要件に準拠しています。**

認可 REACH - 特定の危険物質、混合物および製品の製造者、市場への投入および使用に関する制限
および特定の危険単一物質、混合物および製品の製造、市場への投入および使用に関する制限（附属書XVII）：
登録番号：3

使用

国内 **水質汚染分類（ドイツ）：WGK 1、水に対して軽度の危険有害性あり - ID-**
法規制 **番号 1169 AwSV §6(4) に基づく分類**

1 5.2 化学物質の安全性評価

化学 **本製品に関する化学物質の安全性評価は存在しません。**
安全性
評価

1 6. その他の情報

他の項で扱われていない情報

H-H302 の全文：飲み込むと有害。

表示

全文 **ADR：**危険物の国際道路輸送に関する欧州協定
略語（道路による危険物の国際輸送に関する欧州協定）

- ）
- CAS：**ケミカル・アブストラクツ・サービス
- EC50：**有効濃度 50%
- EINECS：**欧州既存商業用単一物質目録
- ErC50：**増殖率50％の有効低減濃度
- GHS：**化学品の分類および表示に関する世界調和システム
- IATA-DGR：**国際航空輸送における危険物規則協会
- IATA(航空)：**国際航空運送協会

1 4.6 特別な注意事項

情報なし

1 4.7 IMOの指示に基づく海上バルク輸送

IATA(航空) サブ クラス	データなし なし。	ADR サブ クラス	データなし データは	IMDG(海上) サブ サブクラス	データなし はありません。
--------------------	--------------	---------------	---------------	----------------------	------------------

1 5. 適用法令

1 5.1 当該物質または混合物に特有の健康、安全、および環境に関する規制／法令
単一物質または混合物

適用法令	本安全データシートは、規則 (EC) No. 1907/2006 の要件に準拠しています。
認可および 使用上の制限	REACH - 特定の危険物質、混合物および物品の製造者による製造、市場への投入および 使用に関する規制（附属書 XVII）： 登録番号：3
国内法	水質汚染分類（ドイツ）：WGK 1、水質に対して軽度の危険有害性あり 水 - ID番号 1169 AwSV第6条第4項に基づく分類

1 5.2 化学物質の安全性評価

化学的安全性 評価	本製品に関する化学的安全性評価は存在しません。
--------------	-------------------------

1 6. その他の情報

他のセクションで扱われていない情報

H文の全文

略語の全文

H302 飲み込むと有害。

ADR：国際道路貨物輸送に関する欧州協定
道路による危険物の輸送（欧州協定
道路による危険物の国際輸送に関する欧州協定
）

CAS：ケミカル・アブストラクツ・サービス

EC50：有効濃度50%

EINECS：欧州既存商業用

ErC50：増殖率における有効減少濃度

ErC50：増殖率の有効減少濃度
5 0%

GHS：化学品の分類およびGHS分類
表示に関する世界調和システム

IATA-DGR：

IATA: 国際航空運送協会

IATA(航空)：国際航空運送協会

ICAO-TI：ICAOによる技術指針

ICAO：国際民間航空機関

IMDG(海上):国際海上危険物規則

LC50：致死濃度50%

LCLo：低致死濃度

LD50：致死量50%

MDL：分子データライブラリ

PBT：残留性、生物蓄積性および毒性単一物質

REACH：登録、評価、認可および
制限

RID(陸上・列車)：鉄道による危険物の輸送に関する国際規則
（鉄道による危険物の国際輸送に関する規則）
鉄道による危険物の国際輸送に関する規則）

SDS：安全データシート

STOT：特定標的臓器毒性

vPvB：非常に難分解性かつ非常に生体蓄積性

WEL：職場ばく露限界値

主な参考文献および情報源 <https://echa.europa.eu/information-on-chemicals>

データについて

では

その他の情報

以前のバージョンからの変更点

以前のバージョンからの変更点

免責事項

1. その他の情報

掲載されている製品は、研究開発目的のみに
であり、ヒトや動物への使用を目的としたものではありません。そのため、
ほとんどの場合、毒性、生態学的、および物理化学的
化学的特性は十分に解明されておらず、
本製品は慎重に取り扱い、常に
適切な資格を有する者が、適切な条件下で取扱う必要があります。
認定された担当者。責任者は、この使用
データシートを、自ら収集した他の情報源と併せてのみ使用し、
自ら収集した他の情報源と併せてのみ使用し、
適切な使用を確保し、
従業員の健康と安全を守るために、適合性について独立した判断を下す必要があります。
本情報は
本情報は保証なしに提供されるものであり、本製品の使用が
本製品安全データシートに準拠しない使用、
シートに準拠しない製品の使用、あるいは他の製品との併用、または

プロセスに関する責任は、使用者にあります。本SDSは、
は、規則（EC）第1907/2006号に準拠しており、2023年4月13日現在、
2023年4月13日現在、EU規則2020/878にも準拠しています。

Safety Data Sheet

fluorochem.

1. Identification of the substance/mixture

1.1 Product identification

Product name	Sodium bisulfite
Other names	Sodium hydrogensulfite
Product code	F075234
CAS	7631-90-5
MDL	MFCD00003530
EINECS	231-548-0
REACH Registration number	N/A
Nanoform	The product does not contain nanoparticles.

1.2 Relevant identified uses of the substance or mixture and uses advised against

Relevant uses	For research and development purposes.
Uses advised against	No uses advised.

1.3 Safety Data Sheet supplier details

Company	Fluorochem Limited
Address	Unit 14, Graphite Way Hadfield Glossop Derbys. SK13 1QH United Kingdom
Telephone	+44 1457 860111
Email	sds@fluorochem.co.uk

1.4 Emergency Telephone

Emergency Telephone	+44 20 3807 3798 (Poison Information)
---------------------	---------------------------------------

2. Hazard Identification

2.1 Classification of the substance or mixture

Classification	H302 Acute Tox. 4
----------------	-------------------

2.2 Label Elements

Signal Word

Warning

Pictograms



GHS07

Hazards

H302 Harmful if swallowed.

Precautions

P101 If medical advice is needed, have product container or label at hand.

P261 Avoid breathing dust/fume/gas/mist/vapours/spray.

P264 Wash hands thoroughly after handling.

P270 Do not eat, drink or smoke when using this product.

P271 Use only outdoors or in a well-ventilated area.

P280 Wear protective gloves/protective clothing and eye/face protection.

P301+P312 IF SWALLOWED: Call a POISON CENTER/doctor if you feel unwell.

P301+P330+P331 IF SWALLOWED: Rinse mouth. Do NOT induce vomiting.

P303+P361+P353 IF ON SKIN (or hair): Take off immediately all contaminated clothing. Rinse skin with water or shower.

P304+P340 IF INHALED: Remove person to fresh air and keep comfortable for breathing.

P305+P351+P338 IF IN EYES: Rinse cautiously with water for several minutes. Remove contact lenses, if present and easy to do. Continue rinsing.

P308+P313 IF exposed or concerned: Get medical advice/attention.

P312 Call a POISON CENTER/doctor if you feel unwell.

P321 Specific treatment (see Section 4 on this SDS).

P362+P364 Take off contaminated clothing and wash it before reuse.

P403+P233 Store in a well-ventilated place. Keep container tightly closed.

P405 Store locked up.

P501 Dispose of contents/container to hazardous waste disposal.

Supplemental Hazard Information

EUH031 Contact with acids liberates toxic gas.

2.3 Other Hazards

Other Classification Hazards

This substance/mixture contains no components considered to be either persistent, bioaccumulative and toxic (PBT), or very persistent and very bioaccumulative (vPvB) at levels of 0.1% or higher.

Ecological Information

This substance/mixture contains no components considered to have endocrine disrupting properties for environment, according to REACH Article 57(f), Commission Regulation (EU) 2018/605 or Commission Delegated Regulation (EU) 2017/2100.

Toxicological Information

This substance/mixture contains no components considered to have endocrine disrupting properties affecting human health, according to REACH Article 57(f), Commission Regulation (EU) 2018/605 or Commission Delegated Regulation (EU) 2017/2100.

3. Composition

3.1 SUBSTANCE

Name	CAS	Einecs	Composition	Hazards
Sodium bisulfite	7631-90-5	231-548-0		H302 Acute Tox. 4

3.2 MIXTURE

Not applicable. Product is a substance.

For the full text of the H-Statements mentioned in this Section, see Section 16.

4. First Aid Measures

4.1 Description of First Aid Measures

Eye Contact	Where Diphoterine is not available, rinse eyes with copious amounts of water for at least 20 minutes.
Ingestion	Where Diphoterine is not available, rinse mouth with copious amounts of water. Seek urgent medical advice.
Inhalation	Remove person to fresh air and keep comfortable for breathing. If experiencing respiratory problems seek immediate medical attention.
Skin Contact	Where Diphoterine is not available, rinse skin with copious amounts of water for at least 20 minutes.
General Advice	No additional advice.

4.2 Most Important Symptoms and Effects

Most Important Symptoms and Effects	No known symptoms or effects.
-------------------------------------	-------------------------------

4.3 Indication of any urgent medical attention and special treatments needed

Immediate First Aid Measures	No special immediate treatment required.
------------------------------	--

5. Fire Fighting Measures

5.1 Extinguishing Media

Suitable Fire Extinguishing Media	Carbon dioxide, alcohol resistant foam or dry chemical
-----------------------------------	--

powder.

Unsuitable Fire Extinguishing Media No known unsuitable media.

5.2 Special hazards arising from the substance or mixture

Special Hazards Thermal decomposition can lead to release of irritating gases and vapours.

5.3 Recommendations for firefighting personnel

Advice for Fire Fighters As in any fire, wear self-contained breathing apparatus and full protective gear.

6. Accidental Release Measures

6.1 Personal precautions, protective equipment and emergency procedures

Personal precautions Use personal protective equipment. Ensure Hexafluorine washing solution is to hand. Avoid dust formation. Avoid breathing vapours, mist or gas. Ensure adequate ventilation. Keep personnel away from spill/leak.

6.2 Environmental Precautions

Environmental Precautions Prevent further leakage if safe to do so. Prevent product from entering drains. Do not let product enter waterways or sewer systems. Discharge into the environment must be avoided.

6.3 Containment and cleaning methods and materials

Containment - Methods and Materials Sweep up or vacuum up spillage and transfer into an air-tight container for appropriate disposal according to local regulations. Avoid dust formation. Use electronically protected vacuum cleaner and spark proof tools.

6.4 References to other sections

Referenced SDS Sections For personal protection see section 8. For disposal see section 13.

7. Handling and Storage

7.1 Precautions for safe handling

Safe Handling Wear appropriate personal protective equipment. Use only under a chemical fume hood. Keep away from heat/sparks/open flame/hot surfaces. Take measures to prevent the build-up of electrostatic charge. Ensure adequate exhaust ventilation, especially if dust, aerosol or fumes will be generated. Avoid contact with skin, eyes and clothing. For precautions see section 2.2.

Protection Against Explosion and Fire Where possible, use anti static and spark proof equipment when handling.

General Occupational Hygiene Handle in accordance with good industrial hygiene and safety practice. Wash hands before and after use. Do not

eat, drink or smoke when using this product. Remove and wash contaminated clothing before re-use.

7.2 Conditions for Safe Storage and Incompatibilities

Managing Storage Risks	Keep container tightly closed and upright. Store in a cool, dry and well-ventilated place
Storage Controls	No special requirements
Maintaining Integrity	Keep container tightly closed in a cool area away from sunlight or heat sources
Storage Class	Storage class (TRGS 510): 13, Non-combustible solids
Other Advice	No other specific advice available

7.3 Specific End Use(s)

Specific End Use(s)	No specific end uses are advised. The products supplied are for research purposes only.
----------------------------	---

8. Exposure Controls / Personal Protection

8.1 Control Parameters

Control Parameters	No data available.
---------------------------	--------------------

8.2 Exposure Controls

Engineering Measures	Use only under a chemical fume hood ensuring adequate ventilation, especially in confined areas. Ensure Hexafluorine washing solution is close to workstation. Use explosion-proof electrical/ventilating/lighting/equipment. Ensure that eyewash stations and safety showers are close to the workstation location.
Face Protection	Wear tightly fitting safety goggles which adhere to European standard EN 166. Ensure Hexafluorine eye wash is to hand
Hand Protection	Handle with impermeable gloves. Inspect gloves before use. Gloves must satisfy the specifications of EU Directive 89/686/EEC and the standard EN374 derived from it. Use proper glove removal technique (without touching glove's outer surface) to avoid skin contact with this product. Dispose of contaminated gloves after use in accordance with applicable laws and good laboratory practices. Wash and dry hands.
Skin Protection	Wear appropriate protective clothing ensuring all skin is covered. Wear safety shoes that meet at least S1 standards. Ensure Hexafluorine washing solution is to hand. The type of protective equipment must be selected according to the concentration and amount of the dangerous substance at the specific workplace.
Respiratory Protection	Product should be handled in a fume cupboard with adequate extraction. No respiratory equipment is needed under normal use conditions.

Hygiene Measures

Ensure hair or skin particles cannot enter the chemical container.

Environment Exposure Controls

Avoid discharge into the environment, see section 6.2.

9. Physical and Chemical Properties

9.1 Information on basic physical and chemical properties

a) State	Solid
b) Colour	No data available.
c) Odour	No data available.
d) Melting Point / Freezing Point	>300°C
e) Initial Boiling point or Boiling range	No data available.
f) Flammability	No data available.
g) Upper / Lower Flammability or Explosion Limits	No data available.
h) Flash Point	No data available.
i) Auto Ignition Temperature	No data available.
j) Decomposition Temperature	No data available.
k) pH	No data available.
l) Viscosity	No data available.
m) Solubility	724g/L at 20°C in Water
n) Partition Coefficient	No data available.
o) Vapour Pressure	No data available.
p) Relative Density	1.304g/cm ³ at 20°C
q) Vapour Density	No data available.
r) Appearance	No data available.

9.2 Other Safety Information

Other Information	No data available.
-------------------	--------------------

10. Stability and Reactivity

10.1 Reactivity

Reactivity	Reacts with acid to form toxic gas.
------------	-------------------------------------

10.2 Stability

Stability	Stable under recommended storage conditions.
-----------	--

10.3 Possibility of Hazardous Reactions

Possibility of Hazardous Reactions	Contact with acids liberates toxic gas.
------------------------------------	---

10.4 Conditions to Avoid

Conditions to Avoid

Heat, sparks, open flames, sources of ignition. Exposure to moisture.

10.5 Incompatible Materials**Incompatible Materials**

Strong oxidizing agents.

10.6 Hazardous Decomposition Products

Hazardous Decomposition Products No data available.

11. Toxicology Information

11.1 Information on Hazard Classes, as defined in Regulation (EC) No. 1271/2008

Acute Toxicity	Oral LD50, Rat, 2610mg/kg Inhalation LC50, Rat, >5.5mg/l/4 h Dermal LD50, Rat, >2000mg/kg/24 h
Skin Corrosion / Irritation	No Toxicology data available for this product.
Serious Eye Damage / Irritation	No Toxicology data available for this product.
Respiratory or Skin Sensitisation	No Toxicology data available for this product.
Germ Cell Mutagenicity	No Toxicology data available for this product.
Carcinogenicity	No Toxicology data available for this product.
Reproductive Toxicity	No Toxicology data available for this product.
STOT-single Exposure	No Toxicology data available for this product.
STOT-repeated Exposure	No Toxicology data available for this product.
Aspiration Hazard	No Toxicology data available for this product.

11.2 Information about Other Hazards

Addition Toxicology Information No Toxicology data available for this product.

12. Ecological Information

12.1 Toxicity

Toxicity	Toxicity to fish: Oncorhynchus mykiss LC50 - 147-215mg/l/96 h Toxicity to aquatic invertebrates: Daphnia magna EC0 - 62.5mg/l/48 h Toxicity to aquatic algae and cyanobacteria: Desmodesmus subspicatus EC50 - 43.8mg/l/72 h
-----------------	---

12.2 Persistence and Degradability

Persistence and Degradability No Ecological data available for this product.

12.3 Bio-Accumulative Potential

Bio-Accumulative Potential No Ecological data available for this product.

12.4 Mobility in Soil

Mobility in Soil

No Ecological data available for this product.

12.5 Results of PBT and vPvB assessment

Results of PBT and vPvB assessment This substance/mixture contains no components considered to be either persistent, bioaccumulative and toxic (PBT), or very persistent and very bioaccumulative (vPvB) at levels of 0.1% or higher.

12.6 Endocrine Disrupting Properties**Endocrine Disrupting Properties**

No Ecological data available for this product.

12.7 Other Adverse Effects**Other Adverse Effects**

Avoid release to the environment.

13. Disposal Considerations**13.1 Waste Treatment Methods****Disposal Operations**

Ensure product is disposed of by licensed waste carriers.

Disposal of Packaging

Ensure INNER PACKAGING is disposed of by licensed waste carriers. Some OUTER PACKAGING MAY be recyclable if not contaminated.

14. Transport Information**14.1 UN Number**

IATA UN Number	No data available.	ADR UN Number	No data available.	IMDG UN Number	No data available.
-----------------------	--------------------	----------------------	--------------------	-----------------------	--------------------

14.2 Official UN Shipping Name

IATA Proper Shipping Name	(Sodium bisulfite)	ADR Proper Shipping Name	Non Hazardous For Transport (Sodium bisulfite)	IMDG Proper Shipping Name	(Sodium bisulfite)
----------------------------------	--------------------	---------------------------------	--	----------------------------------	--------------------

14.3 Hazard classes for transport purposes

IATA Hazard Class	No data available.	ADR Hazard Class	No data available.	IMDG Hazard Class	No data available.
--------------------------	--------------------	-------------------------	--------------------	--------------------------	--------------------

14.4 Packing Group

IATA Packing Group	No data available.	ADR Packing Group	No data available.	IMDG Packing Group	No data available.
---------------------------	--------------------	--------------------------	--------------------	---------------------------	--------------------

14.5 Enviromental Hazards

IATA
Environmental

IATA	No data	ADR	No data	IMDG	No data
Envir	avail-	Enviro	avail-	Environmental	avail-
on-	able.	nmen-	able.	Hazards	able.
men-		tal			
tal		Hazard			
Hazar		s			
ds					

14.6 Special Precautions

No Information Available

14.7 Bulk Maritime Transport in accordance with IMO Instructions

IATA	No data	ADR	No data	IMDG	No data available.
Sub	avail-	Sub	avail-	Sub	
Class	able.	Class	able.	Class	

15. Regulatory Information

15.1 Health, safety and environmental regulations/legislation specific to the substance or mixture

Regulatory Information	This safety data sheet complies with the requirements of Regulation (EC) No. 1907/2006.
Authorisations and Restrictions on Use	REACH - Restrictions on the manufacture, placing on the market and use of certain dangerous substances, mixtures and articles (Annex XVII): Entry Number:3
National Legislation	Water contaminating class (Germany): WGK 1, slightly hazardous to water - ID-Number 1169 Classification according to AwSV §6(4)

15.2 Chemical Safety Assessment

Chemical Safety Assessment	There is no chemical safety assessment available for this product.
-----------------------------------	--

16. Other Information

Information Not Covered in Other Sections

Full Text of H-Statements	H302 Harmful if swallowed.
Full Text of Abbreviations	ADR: European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road (European agreement on the international transport of dangerous goods by road) CAS: Chemical Abstracts Service EC50: Effective Concentration 50% EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances ErC50: Effective Reduction Concentration in Growth Rate 50% GHS: Globally Harmonized System for Classification and Labelling of Chemicals IATA-DGR: Dangerous Goods Regulations for International Air Transport Association IATA: International Air Transport Association

14.6 Special Precautions

No Information Available

14.7 Bulk Maritime Transport in accordance with IMO Instructions

IATA Sub
Class

No data
available.

ADR Sub
Class

No data
available.

IMDG Sub
Class

No data
available.

15. Regulatory Information

15.1 Health, safety and environmental regulations/legislation specific to the substance or mixture

Regulatory Information	This safety data sheet complies with the requirements of Regulation (EC) No. 1907/2006.
Authorisations and Restrictions on Use	REACH - Restrictions on the manufacture, placing on the market and use of certain dangerous substances, mixtures and articles (Annex XVII): Entry Number:3
National Legislation	Water contaminating class (Germany): WGK 1, slightly hazardous to water - ID-Number 1169 Classification according to AwSV §6(4)

15.2 Chemical Safety Assessment

Chemical Safety Assessment	There is no chemical safety assessment available for this product.
----------------------------	--

16. Other Information

Information Not Covered in Other Sections

Full Text of H-Statements

H302 Harmful if swallowed.

Full Text of Abbreviations

ADR: European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road (European agreement on the international transport of dangerous goods by road)

CAS: Chemical Abstracts Service

EC50: Effective Concentration 50%

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ErC50: Effective Reduction Concentration in Growth Rate 50%

GHS: Globally Harmonized System for Classification and Labelling of Chemicals

IATA-DGR: Dangerous Goods Regulations for International Air Transport Association

IATA: International Air Transport Association

ICAO-TI: Technical instructions from ICAO

ICAO: International Civil Aviation Organisation

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

LC50: Lethal Concentration 50%

LCLo: Lethal Concentration Low

LD50: Lethal Dose 50%

MDL: Molecular Data Library

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic substance

REACH: Registration, Evaluation, Authorisation and Restriction of Chemicals

RID: International Regulations concerning the Transport of Dangerous Goods by Rail (Regulations regarding the international transport of dangerous goods by rail)

SDS: Safety Data Sheet

STOT: Specific target organ toxicity

vPvB: Very Persistent and Very Bioaccumulative

WEL: Workplace Exposure Limit

Key literature references and sources for data <https://echa.europa.eu/information-on-chemicals>

Other Information

Changes From Previous Version

Changes From Previous Version

1. Other Information

Disclaimer

The product listed is for research and development purposes only and not for human or animal use. As such, in most cases, the toxicological, ecological and physico-chemical properties have not been fully determined and the product should be treated with respect and always handled under suitable conditions by appropriately qualified personnel. The responsible party shall use this datasheet only in conjunction with other sources of information gathered by them, and should make an independent judgement of suitability, to ensure proper use and protect the health and safety of employees. This information is furnished without warranty and any use of the product not in conformance with this material safety data sheet, or in combination with any other product or

In compliance with the regulation (CE) no. 1907/2006

process, is the responsibility of the user. This SDS adheres to Regulation (EC) No 1907/2006, and as of 13th April 2023, also conforms to EU Regulation 2020/878.